

Korea Institute of Drug Safety and Risk Management (KIDS) に対する 医薬品副作用被害救済制度に関する研修会について

1 . 開催の経緯及び趣旨

- ・ KIDS は、2012 年に設立された韓国食品医薬品安全省 (Korea Ministry of Food and Drug Safety) の外郭団体であり、同国の医薬品副作用被害救済制度 (2014 年 12 月発足) を運営している組織である。
- ・ 同国の救済制度では先行して死亡給付のみを開始したが、本年から障害給付、来年から医療給付を開始する予定である。救済制度の本格的な開始に際し、昨年 11 月には PMDA 健康被害救済部及び台湾の制度運営組織から演者を招き、国際セミナーを同国で開催した。
- ・ 今般、KIDS から、30 年以上の制度運営実績を有する本邦の救済制度について、より具体的な給付業務、調査業務、拠出金徴収業務並びに相談及び制度広報業務を直に学びたいとの要望があり、開催する運びとなった。
- ・ 当該研修会の実施は、PMDA の国際戦略に掲げられた「他国・地域のニーズに応じた叡智の共有」というビジョンに合致しており、本邦の優れた制度である医薬品副作用被害救済制度に関してこれまでに培った知識・経験を活かし、相手国・地域の制度運営に必要な情報等を提供し、相手国・地域の保健衛生の向上に寄与するものである。

2 . 開催日程及び場所

日程：平成28年5月16日（月）～ 5月18日（水）

場所：PMDA

3 . 研修内容

- ・ 講義（制度広報及び相談業務、調査業務、給付業務、拠出金徴収業務）
- ・ 救済業務システム（調査業務、給付業務）
- ・ ケーススタディー（調査業務）
- ・ 韓国からの事前質問に対する回答

4 . 参加人数

- ・ KIDS 4名
 - ・ KIDS専門委員（Seoul National University Boramae Medical Center 助教授）1名
- 計5名